

学薬だより

山口県学校薬剤師会

平成27年度第1回理事・支部長会報告

報告者 理事 河田 尚己

日時：平成27年11月15日（日）9：30～12：30

場所：山口県教育会館 5F 第2研修室

出席者：（理事・役員）：藤井 学、西村 正広、沖田 敏宣、河添 真一、
深田 慎治、為近 純子、福田せい子、渡辺眞美子、
渡辺 章代、中村 光宏、年光 久美、小林 晃子、井向 雅美、
河田 尚己

（支部長）：岩重 千砂、村重 和子、大戸富美子、伊藤 由紀子、西村 正
広、山内 裕之、尼崎 美奈子、末田 淳子、小林 晃子、槇野
修二、真瀬 真佐子、田村 有基、横尾 吏

平成27年度山口県学校環境衛生優良校3次審査

・ 小学校

【小規模校】準優良校	周南市	高水小学校
【中規模校】優良校	周南市	秋月小学校
優良校	山口市	秋穂小学校
優良校	山口市	阿知須小学校
準優良校	山陽小野田市	高泊小学校
【大規模校】準優良校	山口市	大内南小学校

・ 中学校

【大規模校】優良校	山口市	大内中学校
-----------	-----	-------

・ 県立校

【高等学校】優良校	山口高等学校
準優良校	徳山高等学校
【支援学校】優良校	岩国総合支援学校

（理事会）報告・議事事項

1. 平成27年度学校環境衛生・薬事衛生研究協議会報告

セルフメディケーションとは自己責任において適正に薬を使用すること。添付文書を

よく読むことが大事。クスリ教育への関わりとして薬剤師が 8.3%実施している。
薬物乱用授業の実施率が山口県の 100%実施は評価が高い。学年に合わせた内容で実施すること。

2. 第 66 回全国学校給食研究協議大会報告
ノロウイルスを原因とした食中毒が発生した事例から衛生管理を行うための研修と体制作りについて発表がなされた。
3. 研究委員会から
日本薬剤師会学術大会にて「感染性嘔吐物の消毒方法」「食器洗浄度検査の改善策」の二題を口頭発表することが伝えられた。
4. 第 40 回山口県学校環境衛生研究大会について
平成 28 年 7 月 29 日（金）の予定。
5. 平成 27 年度第 2 回学校薬剤師研修会について
平成 28 年 2 月 7 日（日） 山口南総合センターにて。
6. 平成 27 年度中国地区ブロック会議について
12 月 12 日（土） 山口市で開催。
7. その他
受賞祝賀会 平成 28 年 1 月 14 日（木）山口市
山口県学薬のロゴマークを検討中。

（支部長会）報告・議事事項

1. 平成 27 年度事業方針・年間事業計画について
学校環境衛生検査項目に従って実施率 100%を目指して頂きたい。クスリ教育にも学校薬剤師が関わっていく事が大事。
2. 平成 27 年度機器購入について
支部からの要望があれば挙げて頂きたい。エアコン使用率が高いので風速計等必要では。
3. 第 39 回山口県学校環境衛生研究大会の報告
5 月 22 日に山口県教育会館にて開催され 3 部会に分かれ 151 名が参加された。
特別講演に西前多香哉先生よりご講演頂き、実演を含む内容で大変好評であった。
4. 各支部における現状報告について
(山口支部)
冷水機の水質検査の仕方について県学薬で明文化してほしい。→細菌検査結果等含め研究委員会で検討していく。
(防府支部)
幼稚園薬剤師の衛生検査項目について→基本的には検査内容は学校検査と一緒に考える。

(下松市部)

腰洗い槽を使っている学校はどのくらいあるのか。→県教委から調査してもらう。

(萩支部)

市教委が検査内容について理解されていない。→支部で市教委へ働きかけて理解を深めてもらう。

5. その他

沖田会長より。クスリ教育について各支部で学校薬剤師がどのような形の内容でどのくらいの実施率なのか知らせてほしい。→各支部で調査予定。

実務実習指導薬剤師を取得している方は学校薬剤師としても活躍して学生に指導して頂きたい。

午後から平成27年度山口県学校薬剤師会第1回研修会(13:00~17:00)が開催され、中村光宏理事による“飲料水、プール水の水質検査公定法”“プールろ過装置について”小林理事による“学校給食食器の洗浄度検査における問題点と改善策”河添副会長による“環境衛生検査の実際”として実際の検査機器の実演がなされた。